

復活ではなく 2014年イースター礼拝

「復活」とは

- 「一度死亡した、あるいはそれに類する状態になった人間が再び生命を取り戻すこと」=蘇生(そせい)
- イエス様は墓から出てこられたが、十字架で亡くなる前と同じであったか？
- 再び(同じ)生命を取り戻したのか？

復活後の姿

① 閉め切った部屋に入ってこられた

「その日、すなわち週の初めの日の夕方、弟子たちはユダヤ人を恐れて、自分たちのいる家の戸に鍵をかけていた。そこへ、イエスが来て真ん中に立ち、「あなたがたに平和があるように」と言われた。」(ヨハネ福音書20:19-20)

② 一度に500人以上に同時に現れた

「キリストが、聖書に書いてあるとおりわたしたちの罪のために死んだこと、葬られたこと、また、聖書に書いてあるとおり三日目に復活したこと、ケファに現れ、その後十二人に現れたことです。次いで、五百人以上もの兄弟たちに同時に現れました。」(コリント一15:3-6)

復活後の姿

③ 突然いなくなつた

「一緒に食事の席に着いたとき、イエスはパンを取り、贊美の祈りを唱え、パンを裂いてお渡しになった。すると、二人の目が開け、イエスだと分かったが、その姿は見えなくなつた。」(ルカ24:30-31)

④ 天に上げられ見えなくなつた

「こう話し終わると、イエスは彼らが見ているうちに天に上げられたが、雲に覆われて彼らの目から見えなくなつた。」(使徒1:9)

復活前と同じ姿

○外見は同じだった

「そこへ、イエスが来て真ん中に立ち、「あなたがたに平和があるように」と言われた。そう言って、手とわき腹とをお見せになった。弟子たちは、主を見て喜んだ。」(ヨハネ福音書20:19-20)

○食事をされた

「イエスは来て、パンを取って弟子たちに与えられた。魚も同じようにされた。イエスが死者の中から復活した後、弟子たちに現れたのは、これでもう三度目である。」(ヨハネ福音書21:13-14)

イエス様はなぜ復活したのか

- 私たちが義とされた(完全に罪がゆるされた)ことを証明するため

「イエスは、わたしたちの罪のために死に渡され、わたしたちが義とされるために復活させられたのです」
(ローマ4:25)

- 私たちに与えられる「新しい命」を示すため

「キリストが御父の栄光によって死者の中から復活させられたように、わたしたちも新しい命に生きるためなのです」
(6:4)

イエス様はなぜ復活したのか

- 私たちが義とされた（完全に罪がゆるされた）ことを証明するため

「イエスは、わたしたちの罪のために死に渡され、わたしたちが義とされるために復活させられたのです」
(ローマ4:25)

- 私たちに与えられる「新しい命」を示すため

「キリストが御父の栄光によって死者の中から復活させられたように、わたしたちも新しい命に生きるためなのです」
(6:4)

「復活」ではなく「新生」！